

電動車の普及促進に向けて

はまぐち誠の対応

予算委員会(3月8日、5月11日)
災害対策特別委員会(6月2日)で質問

- 電動車は災害の際に避難所等の非常電源としても活用が期待されている
- 2025年大阪・関西万博までに国・地方の公用車を全て電動車に切り替える対応を是非お願いしたい



菅 内閣総理大臣の答弁(3月8日)

- 私自身が使用している公用車も既に電動車
- CN実現のためには、電動車の普及、加速はまさに不可欠。各省庁においても先ずは隗より始めよの精神で導入を進め、初期需要の拡大に繋げることが重要だと思っている

※国が保有している全公用車に占める電動車の割合は19.9%(5,275台/26,655台)



結果 政府は来年度以降、国が導入する公用車は全て電動車とする方針を発表(8月4日)

コロナワクチン職域接種への支援、在留邦人への医療提供体制の整備

組合員の声
○現在、国のワクチン供給の遅れのために職域接種が滞っているが、外部委託した人員の維持費等は会社が負担したままとなっている
○短期間で必死に準備してきた職場では、職域接種がいつ再開できるかわからず、混乱している

はまぐち誠の対応

厚生労働委員会で質問(8月5日)

- 職域接種を実施している各企業・団体は、自治体接種等の負担を軽減するという思いで、短期間で準備を重ねてきた
- 政府のワクチン供給の遅れにより負担が増えていることに対し、しっかりとした財政支援をお願いしたい
- インドネシア等では感染再拡大による医療崩壊が危惧されている
- 現地の大使館や領事館で日本人医師によるワクチン接種等の医療行為を可能にするなど、海外での在留邦人に対する医療サポートをお願いする



田村 厚生労働大臣の答弁

- 職域接種を実施する企業が会場や医療従事者等を確保することを基本に、2,070円/接種1回の国負担に加え、外部の医療機関の活用など、一定の要件を満たす場合には1,000円/接種1回を上限に交付している
- 財政以外の支援は検討したいと思うが、財政的にというのは難しい
- 国外での医療行為の実施可否は各国のルールに基づいて定められている
- 現地ニーズを踏まえた対応を最大限していきたい



東京都議会議員選挙2021 ~来る衆議院総選挙の前哨戦 仲間を全力応援~



選挙結果	獲得議席数	選挙前
国民民主	0	0
都民ファースト	31	45
自民	33	25
公明	23	23
共産	19	18
立憲民主	15	8
維新	1	1
ネット	1	1
無所属・他	4	5

国民民主党には大変厳しい結果となりました。党勢拡大に向けて、次の衆議院選挙は極めて重要な戦いになります。



街頭活動継続中 ~原点に立ち返り 一步一步着実に~



はまぐち誠チャンネル開設

YouTubeで「はまぐち誠チャンネル」を検索!



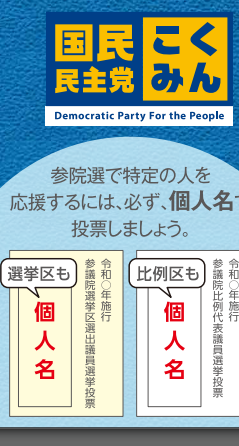
参議院議員

2021.08vol.022

はまぐち誠手帖

活動レポート はまぐち誠手帖

発行 | 国民民主党参議院比例区第18総支部



YouTube「はまぐち誠チャンネル」サムネイル画像より

政策で戦え

いつもご支援いただき、誠にありがとうございます!!
自動車産業と関連産業で日々懸命に働く皆さんに代わり敬意を申し上げます。2050年カーボンニュートラル実現、電動化、エンジンの脱炭素化、国境炭素税等の国際ルール対応、自動車整備士不足、自動車ユーザーの負担軽減、人生100年時代の働き方、地方活性化、高速道路料金の定額制導入など政策で戦い、皆さんと一緒に生活を守り、産業を更に発展させていきます。共に、頑張ってください!!

参議院議員 浜口誠 冊



TOPICS
01 「自動車産業の未来を考える会」議員連盟 議員立法を国会に提出
「自動車産業における脱炭素化の推進に関する法律案」

「自動車のカーボンニュートラル(CN)を実現するための課題を明確化



衆議院事務総長へ法案を提出(6/11)
議員連盟にはふるもと伸一郎衆議院議員・いそさき哲史参院議員
はじめ衆・参合わせて計30名の議員が参画

【法案のポイント(国がやるべきことを明記)】※一部項目を抜粋

- 2050年CN実現には、火力発電が約8割を占める**日本の発電分野の脱炭素化は必須**
- 脱炭素化の推進は、**電動車の普及、合成燃料(e-fuel)、水素エンジン等、あらゆる選択肢を考えるとともに、部品企業の構造転換支援と雇用確保**
- 自動車の製造(原材料の採取、部品等の製造)・使用・リサイクル・廃車等の自動車のライフサイクル全体でCO2排出や環境への負荷を把握・検証(**ライフサイクルアセスメント=LCA**)することが重要
- 国際標準化、国境炭素税のルールづくり**等、国際交渉での国の主導的役割の実践
- まちづくりと電動車普及の連携推進**

**電動車の普及に向けた
政府のインフラ整備計画(2030年)**

	現状	計画
水素ステーション	166基	1,000基
急速充電器	7,893基	30,000基

CN実現には
**国と地方の連携
が大変重要です!**

CN実現に向けた地方での取り組み事例

【東京都】

事業概要	ガソリンスタンドが水素ステーションへ転換 又は併設する際の工事期間中の営業損失支援
補助率	全額補助(上限500万円)
事業期間	令和3年度~令和7年度

【大阪府堺市】*ネット・ゼロ・エネルギーハウス

事業概要	*ZEH+の要件を満たす新築の戸建住宅を取得するにあたっての設備(太陽光発電等)購入支援
対象	自ら居住する個人
補助率	設備費総額×1/5(上限20万円)
事業期間	令和3年2月1日~令和4年1月31日

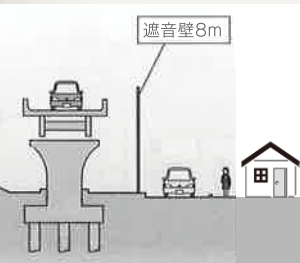


TOPICS
02 **政策制度実現への取り組み**
~皆さんの“声”はまぐち誠が国会に届けます~

「名古屋環状2号線(高速道路)建設に伴う遮音壁の設置

問題の背景と組合員の声
 ○高速道路の工事に伴い、自宅(名古屋市内)の横にETC/現金ゲート入口が設置されることになった
 ○2014年に行われた国、高速道路会社側の説明では、防音対策として、自宅前に8mの遮音壁を設ける旨の説明があったが、その後の工事では自宅前ではない別の場所に遮音壁を設置
 ○工事期間中の振動や騒音、粉塵にも我慢してきたにも関わらず、**工事変更に伴う事前の相談や情報共有もなく、遮音壁の設置箇所を変更したことは到底納得ができない**

【当初計画】※イメージ図



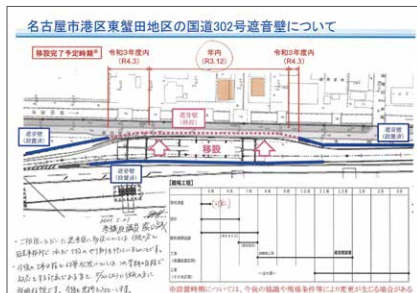
はまぐち誠の対応

国土交通省から
事例の詳細を
確認し、
改善を要請
(3月23日、5月21日)



結果

**当初計画通り、
自宅前に
遮音壁を
設置する
ことが決定**



「高速道路二輪車料金の引き下げ

支援者の声
 車とバイクの高速料金が一緒なんて不公平では?
 バイクでも気軽に高速道路を利用できるように料金を引き下げてほしい!

はまぐち誠の対応

国土交通委員会で質問 (3月16日、5月11日)

- 高速道路の料金体系は重量に応じてカテゴリ分けされている
- 二輪車は軽自動車の1/5ぐらいの重量しかないのに料金は一緒
- 重量の違いによる**道路への負担**という観点から課題あり。二輪車の料金は引き下げるべき



**国土交通省
道路局長の答弁**

- 土日祝日にETC搭載の二輪の料金を普通車の半額とする案**など、現在具体的な料金内容を高速道路会社において検討を進めている

結果

国交省とNEXCO3社は、**令和4年4月より、土日・祝日に高速道路を利用するETC搭載の二輪車を対象に、約4割の割引**を実施する方針を発表



「燃料電池車(FCV)検査手続きの簡素化

問題の背景
 ○現状、FCVは通常車検(道路運送車両法:国土交通省所管)とは別に、水素貯留タンクの検査(高圧ガス保安法:経済産業省所管)を受ける必要がある
 ○検査を受けるタイミングが異なる場合において、**水素タンクの検査を受けていないユーザーが、水素スタンドでの充填を断られる事例が発生**

はまぐち誠の対応

経済産業省へ改善を要請 (5月10日)

さらに 国土交通委員会で質問 (5月11日)

- 今後電動車が増えていく中で、こういう齟齬が生じない体制を整えていくことが非常に重要
- 通常車検の時に水素タンクの点検も一体化してやれる体制を整えてほしい**
- 事前に経産省からは(判断の)ボールは国交省に投げていると言われた。きちんとやってくれるのかを確認したい



国土交通省 自動車局長の答弁

経産省ともよく話し合って一本化する方向でやっていきたい

結果

政府は通常車検時に**水素タンクも同時に点検できる**よう検討を進めていることを発表

中間報告と今後の検討スケジュール

- 中間報告の概要、今後の予定しているスケジュールは下記の通り。
- 1. 重曹と一体として安全を確保できるものについては、**高圧ガス保安法の適用を除外**する。
- 2. 高圧ガス保安法の適用を除外する高圧ガスは、**公道を走行する普通自動車、小型自動車及び軽自動車(二輪を除く)の動力伝達装置の駆動用燃料として使用する圧縮水素、圧縮天然ガス、液化天然ガス**を想定する。

※6/28経済産業省「燃料電池自動車等の規制の在り方中間報告書」一部抜粋

「名古屋高速道路 現金利用者の負担軽減

問題の背景
 ○名古屋高速道路の料金改定(5月1日~)により、多くの利用者の負担が増加
 ○中でも、**ETCを装着していない現金利用者の負担が大幅に増加**することに対し、何らかの配慮をすべきとはまぐち誠は主張
 ○結果、現金利用者を対象に利用4回につき1回無料にするアンケート(クーポン)の配布を決定したが、**配布期間が7月31日まで**となっていた

はまぐち誠の対応

国土交通委員会の中で高速道路料金の課題を指摘し、**定額制料金導入を提案**
(5月11日、5月18日、6月8日)



結果

現金利用者の負担軽減策の延長が決定
(令和4年4月30日まで配布期間を延長)

